

Reactivity and Electronic Properties of N-Fused Porphyrin Ruthenium Complexes

松尾, 英明

<https://hdl.handle.net/2324/1931865>

出版情報：九州大学, 2017, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）



氏 名	松尾 英明		
論 文 名	Reactivity and Electronic Properties of N-Fused Porphyrin Ruthenium Complexes (N-フューズポルフィリンルテニウム錯体の反応性および電子的特性)		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 古田 弘幸
	副 査	九州大学	教授 久枝 良雄
	副 査	九州大学	教授 今任 稔彦

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、N-フューズポルフィリンルテニウム錯体が $d-\pi$ 相互作用を通して、特徴的な三次元共役系構造を形成していること、立体選択的な配位子交換反応を用いることにより、新規触媒開発が可能なことなどを明らかにしている。これらの成果は、共役系の新たな拡張手法および触媒開発手法として、機能性分子化学分野の発展に寄与するところが大きく、価値ある業績であると認める。

よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。